

ジグソー株式会社と株式会社 FFRI が IoT セキュリティ分野において提携

ジグソー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：山川真考、以下「ジグソー」）と株式会社 FFRI（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鶴飼裕司、以下「FFRI」）は、IoT セキュリティ分野において提携いたしました。今回はその第一弾として、IoT セキュリティの共同研究（IoT-SeC）を開始いたしました。

今後爆発的に拡大していく IoT（Internet of Things）。この IoT 分野において、OS テクノロジー技術をベースにオリジナル IoT プラットフォーム及び IoT データコントロールサービスを展開するジグソーと、サイバーセキュリティ技術における研究・開発のリーディングカンパニーである FFRI が次世代セキュリティにおいて最も注目される「IoT セキュリティ」において共同研究を開始いたしました。

両社は IoT 領域において、FFRI の保有するセキュリティ技術・ノウハウの応用・脅威分析や、ジグソーの Linux コンテナテクノロジーを活用した IoT セキュリティ施策、あるいは IoT-Pot を用いた現実脅威の調査と次世代技術、各種膨大な IoT デバイスを用いたリスク分析等に取り組むとともに、鍵や証明書のセイフティーロックの機能標準化や各種 CPU、チップ活用した仕組みづくり、フォレンジック対策、IoT への攻撃パターン検知と遮断方法、通信監視、CAN コマンドのホワイトリスト制御、DoS 対策、セキュアブート・セキュアアップデートなど、IoT におけるあらゆるリスクやセキュリティに関する情報収集及び関係各所との連携を通じ、今後の IoT 社会へ大きな安心という価値を提供し、インターネット及び IoT 社会を支えていくことを目指しております。

また、これらの両社の取り組みの内容や成果については適時情報公開して参ります。

IoT-SeC

【ジグソー株式会社について】

ジグソー株式会社は人口知能制御によるIoTデータコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動IoTプラットフォームのクラウド提供、次世代OS・セキュリティコンポーネント群の研究開発等を軸に、システム監視、障害対応からシステム運用全般までトータルサポートなどを行っている国内唯一の次世代総合システム運用カンパニーです。

【株式会社 FFRIについて】

株式会社FFRIは、2007年、日本において世界トップレベルのセキュリティリサーチチームを作り、IT社会に貢献すべく設立されました。現在では日々進化しているサイバー攻撃技術を独自の視点で分析し、日本国内で対策技術の研究開発に取り組んでいます。研究内容は国際的なセキュリティカンファレンスで継続的に発表し、海外でも高い評価を受けておりますが、これらの研究から得られた知見やノウハウを製品やサービスとしてお客様にご提供しています。主力製品となる、「FFR yarai」はミック経済研究所調べ※1によるエンドポイント型標的型攻撃対策分野における出荷金額においてNo. 1を獲得しております。

※1 出典：「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望2015【外部攻撃防御型ソリューション編】」

| 本件に関するお問い合わせ先 | |
|---|--|
| ジグソー株式会社（証券コード：3914） URL : https://www.jig-saw.com/ | 株式会社 FFRI（証券コード：3692） URL : http://www.ffri.jp/ |
| 経営管理ユニット 広報担当 | 経営企画部 PR 担当 |
| TEL : 03-5442-3957 | TEL : 03-6277-1811 |
| E-Mail : ir@jig-saw.com | E-Mail : pr@ffri.jp |

本プレスリリースに掲載されている会社名および製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。